

海外 EC を活用した販路拡大・定着支援業務処理要領

1 事業の目的

今後も市場成長が見込まれる ASEAN 地域の EC サイトを活用した県産品の販路拡大を図るため、実店舗での販売支援や現地 EC サイトにおけるテスト販売及びプロモーション等を連動して実施し、得られた課題を分析して現地ニーズに合った商品へブラッシュアップすることにより、県内事業者の海外 EC への参入・定着を促し、輸出拡大を図ることを目的とする。

2 事業概要

(1) 海外 EC による販路拡大

ASEAN 地域において海外 EC に取り組む意欲のある事業者に対し、シンガポールを中心に、現地の購買動向等を学ぶセミナーの開催から EC サイトでのテスト販売・プロモーション及びその後の課題分析・ブラッシュアップまで一貫して支援するとともに、実店舗における販売支援を併せて行うことで、事業者の海外 EC への参入・定着を促す。

【支援の流れ】

① 事業者向けセミナー

ASEAN 地域の EC を活用した販路開拓に関心の高い事業者を対象に、本事業の目的や取組予定の内容の案内のほか、ASEAN 地域の消費者の購買動向の特徴やトレンド等について知識を深めるためのセミナーを開催し、事業への主体的な参加を促す（オンライン開催可）。

② 支援事業者及び商品の選定

公募により支援事業者を決定した上で、ASEAN 地域 EC サイトでの販売に適した商品を選定する。

③ EC サイト上でのテスト販売・販促プロモーション

現地 EC サイト上に宮崎県特設ページを開設し、テスト販売を行う。なお、期間中は、各種広告や SNS マーケティングのほか、現地の実店舗での販促フェア等、特設サイトへの集客に有効なプロモーションに取り組むとともに、商品に対する現地消費者及びバイヤーの反応やニーズを収集する。

※ 現地 EC サイトは、ASEAN 地域を代表する大手 EC プラットフォームや、現地の日系百貨店・スーパーマーケット等の公式 EC サイトなどを指す。

※ テスト販売を行った商品の売上額について県に報告する。

④ 課題分析・ブラッシュアップ

上記取組から得られた商品や販売方法の課題を分析し、支援事業者にフィードバックするとともに、商品のブラッシュアップに向けた助言を行う。

⑤ EC販売に強みをもつ海外バイヤー等との商談・マッチング

④によりブラッシュアップした商品について、現地の商品バイヤー（ECサイトのほか、小売店や飲食店、カフェ等）との商談を行う。

※現地ECサイトの商品バイヤーとの商談は1回以上実施

(2) 実店舗を中心とした販路拡大

海外ディストリビューター等とのマッチングを通じて県内企業の販路開拓を支援するとともに、販売戦略や輸出実務の支援を通じて県内企業におけるノウハウを指南・継承し、同時に海外ビジネス人材も育成する。

<主な取組>

- ・ 県内企業への情報提供や相談対応
- ・ 県産食品の認知度向上
- ・ 県内企業の販路開拓・拡大の支援
- ・ 現地バイヤー等との商談機会の創出
- ・ 有望県産品の発掘

3 成果目標

(1) 海外ECによる販路拡大

- ・ 事業者の相談対応（オンライン可）：20回以上
- ・ 支援事業者数：8社以上
- ・ EC販売商品：16種類以上
- ・ 成約件数：5件以上 ※事業者とバイヤーとのマッチング成約件数

(2) 実店舗を中心とした販路拡大

- ・ 個別相談（オンライン可）：20回以上
- ・ 代理営業、商談機会の創出：20回以上
- ・ 成約件数：5件以上 ※事業者とバイヤーマッチング成約件数
- ・ 輸出商品アイテム：20種類以上 ※輸出（成約）品目数でカウント

4 成果品等

- ①業務月報：毎月分を翌月10日まで（但し、10日が土日祝に該当する場合は、次の開庁日までとする。また、3月分については別途協議。）
- ②業務完了報告書（成果報告書及び収支精算書）：委託業務完了後直ちに提出する。

5 その他

- ①この要領に定める事項について疑義が生じた場合、又はこの要領に定めのない事項について、必要に応じて、県と受託者が協議の上、定めるものとする。
- ②当該業務の関係書類について、整備して保存するものとし、その保存期間は、事業完了の翌年度から起算して5年間保存するものとする。

(別添様式)

年 月 日

宮崎県知事 河野 俊嗣 殿

住所
氏名

業務完了報告書

下記業務が完了しましたので、報告します。

記

- 1 委 託 名 : 海外 EC を活用した販路拡大・定着支援業務
- 2 履 行 期 間 : 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日
- 3 委 託 金 額 : 円
- 4 添付書類 : 成果報告書、収支精算書

(別 紙)

海外 EC を活用した販路拡大・定着支援業務成果報告書

事業期間	
事業の内容	
事業の成果	

収支精算書

1 収入の部

区分	金額 (円)	備考 (内訳)
合計		

2 支出の部

区分	金額 (円)	備考 (内訳)
合計		

海外 EC を活用した販路拡大・定着支援業務月報

1. 活動期間 年 月 日 ～ 年 月 日

2. 主な活動内容

--

3. 支出の状況

番号	費 目	支出額	備 考

支出番号を記載の上、事業実施に係る領収書等の証拠書類を添付してください。

4. 連絡事項（今後の主な日程等）

--

海外 EC を活用した販路拡大・定着支援業務月報

1. 活動期間 令和7年7月1日 ～ 令和7年7月31日

2. 主な活動内容

- 7月2日 ●●会社 ●●氏（〇〇（EC販売サイト）食品部門バイヤー）との意見交換
- ・ 当地の最新食品トレンドや市場ニーズについて情報収集
 - ・ (特記事項)
- 7月5日 支援事業者の決定（〇社）
- ・ 今後の事業の流れや輸出手続等に係る情報提供を実施（オンライン）
- 7月10日 支援事業者との面談（オンライン）及び商品の選定
- ・ 〇〇（EC販売サイト）でのテスト販売用に以下の商品を選定
A社：〇〇・●● B社：△△ C社：●●
 - ・ 初回輸出に向けて検査用サンプルの送付依頼（7/20㍻）
- 7月12日 A社からの問合せ対応
- 【対応状況】・・・
- 7月15日 ●●会社 ●●氏（〇〇（EC販売サイト）食品部門バイヤー）との打ち合せ
-

3. 支出の状況

番号	支出額	内容
1	45 SGD	7/15 食料費

支出番号を記載の上、事業実施に係る領収書等の証拠書類を添付してください。

4. 連絡事項（今後の主な日程等）

- ・ 〇〇（EC販売サイト）でのテスト販売期間については8/13～9/13 予定で調整中
- ・ 支援事業者からの問い合わせ・相談対応及び関係機関との調整を引き続き実施